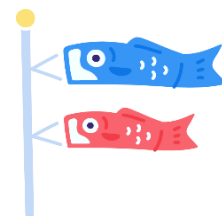




りょうわ小町パトロール



山忠商会大阪支店倉庫棟新築工事

現場担当者: 濱田 昭一所長

網本 直明さん(派遣)

建物は鉄骨造の3階建。建物面積の半分程は3階まで吹抜けとなっている倉庫です。

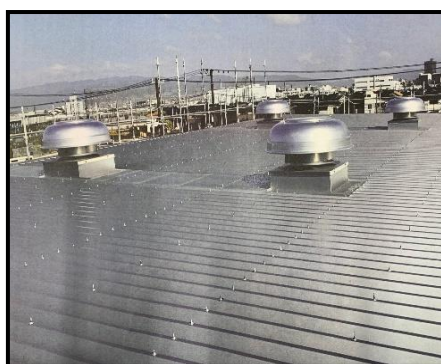
2階床面は壁の両サイドにあり、鉄骨階段のみで上がれ、3階は建物面積の半分ほどの広い床面になっています。2・3階にはホイストクレーンが設置され、クレーンで機械や備品の搬出入が行いやすいよう、2・3階ともに壁がなく取り外し可能な手摺のみが設置されています。

パトロール参加者

中山秋緒、小舟由貴、荒木采香



営業中の敷地内では、重機類が多数管理・保管されており、その一角を借りて設置した現場事務所や仮設トイレ廻りは、コンパクトで綺麗に使用されていると思いました。建物は倉庫との事で内装はほぼ素地仕上げで簡素な印象ですが、工事が進むにつれ仕上げ面が増えていくのは、管理がとても大変そうだなと思いました。



鉄骨建方の段階で、施主様のご要望により高性能なルーフファンを急遽手配されたとのこと。ルーフファンを取付けるにあたっては、雨が溜まらずに流れるよう屋根の仕様を一部変更するなど臨機応変に対応されたというエピソードが大変興味深かったです。



高所作業車での安全帯の使用も確認できましたが、倉庫内西側は昇降用はしが設置されていない為、作業員が脚立を伸ばして2階へ昇降しており、揺れて危険でした。安全な作業を行うため、十分な高さの脚立の導入や他の昇降方法があればと思いました。

